臺灣新民報 夕刊
九月十四日
夕刊二面一部定價
發行兼印刷人 佐々木孝丸
臺北市表町二丁目四番地
電話 新聞 四九日番 印刷 四九日番
臺灣日日新報社印刷部
臺灣日日新報社印刷部
臺灣日日新報社印刷部

臺灣美人 インキ 鬼一印 内木舗

重大決意を堅め 海軍は滿を持す

十九路軍を撤退せしむるか 國府の措置を監視

【南京十四日發】北海事件の交渉成行に對し重大決意を包藏しつつ國民政府の誠意如何を嚴重監視しつゝあるが、十二日第二艦隊司令長官及川中將及び現地北支に駐在した海軍經驗豊富の少佐より現地の情勢に關し現地調査の結果、昨日生一行は十九路軍の撤退問題のため到着上海出発、目下支那側現地官憲との間において上海調査の便宜上の條件につき交渉中であるが北海一帶を威嚇する十九路軍が撤退せざる限り我が調査一行の目的なる國民政府の限りなき不誠意に對し頗る憤慨してゐる、海軍としては國民政府が若し十九路軍を北海より撤退せしむることが出來ず依然現地に駐屯せしめ我が調査員の現地上調査に便益と撤退を與へざる場合は斷乎實力を行使するの決意を堅持し既に實一の最後の處置へ準備を完成してゐる、併し現在國民政府との間に外交交渉が行はれてゐる關係もあり、又全面の平和關係を破棄とする海軍としての態度を示し未だ國を待してゐる譯である、而も國民政府が北海事件の十九路軍と關係としめたる方針を講ぜず、事態の惡化を一に十九路軍に轉嫁する如き無責任なる措置に終始するに於ては海軍としては獨自の見解に依り斷乎所信に邁進する重大決意を益々堅固にしつゝあるもの

お久しぶりに 兩陛下還幸啓

御精勵の程畏し

【東京十四日發】東山御用邸に御靜養中の　天皇、皇后兩陛下には十四日午後二時五分東京驛御着車五十二日ぶりで宮城に還幸啓あらせられ　天皇陛下には御車特別大演習御統監の爲め米る廿四日御發駐北海道に行啓遊ばされるため御閑暇かに十日を御靜養遊ばはじめ各般の御政務を　聖慮やすらかれ、御來る十九日米朝のブラジル御親善の御使命に關し御親善はさるなど御多忙の折に遊ばされる御靜養の程度に關し畏き樣子である

支那の福安艦から 聞き得た北海情報

支那調査員は追ひ歸さる

【馬公十三日發】北海發報――十二日北海より歸つた遊中にある支那側調査員を乘せた支那軍艦福安と我が調査員を乘せた海軍艦隊が北海の海外十浬の地點で行き違ひしたので之を呼び止め、假裝の調査員及び艦艇關係は發見したが北海の實況を聽くことに依れば左の如し

一、支那調査員を乘せた福艦福安艦は十二日北海に到着して上陸せんとしたが十九路軍に之を阻止され、斷らざる後上陸したが何ぞは我々が中央政府の軍事使命を受けて來てゐるものと疑惑を抱き會見十分にて追ひ歸されて調査も不能であつた

二、同地では各民衆の代表者やつて來て日本の調査員は暴徒ないやうにしてくれ、若し日本の調査員が來た日には必ず十九路軍との衝突は免れ難くその害を蒙るものは我々民衆であると叙述した

三、北海にある十九路軍は絶對に上陸を阻止し十九路軍の上陸と見たが何ぞは我々が中央政府の軍事使命を受けて來てゐるものと疑惑を抱き會見十分にて追ひ歸されて調査も不能であつた日本の調査員も來るから頼むと云つたところ當地は日本側調査員が來ても上陸させないから左樣に傳へてくれとのことであつた

四、北海の海岸には兵の配備を嚴重にしなければ直ちに襲撃せんとするの形勢にある、日本調査員も到底上陸は出來ない、又萬一の場合に備へて軍艦の配備を完成してゐる故に國民政府から發した電報も五、六通ある筈であるが皆とどいてゐない

蔣介石氏を相手に 斷乎！直接交渉

川越大使決意を迫らん

【南京十三日發同盟】川越大使南京入後の交渉は成都、北海事件其ものよりも根本問題たる排日風潮の總絶つたんでは北支問題全體の解決は望まれないとの信念を以て十三日午後六時二十分南京着、須賀總事以下多數の出迎を受けて未曾有の歡迎裡に大使官邸に入つた、十四日晝多數、佐藤參事官以下館員總出で川越大使は十五日蔣介石氏を直接相手に開始した決意を迫る會談で臨海武官と連絡、外務海軍一體となり堂々たる交渉を行ふ筈

未曾有の嚴戒 川越大使南京著

正式交渉は十五日から

【上海十三日發同盟】川越大使は成都北海事件に關する日支國交調整に關する重大使命を帶び十三日午後六時二十分南京着、須賀總事以下多數の出迎を受けて未曾有の歡迎裡に大使官邸に入つた、十四日晝多數、佐藤參事官以下館員總出で川越大使の非常に對し極めて緊張した態度を持してゐるが事件が事件だけに至急其の眞相を調査する必要あり、中央及び關東當局で速かに我方として目的を貫徹せしめる樣最善の努力を拂ふ筈である

我が調査員の 上陸を拒否す

十九路軍 撤退の模樣なし

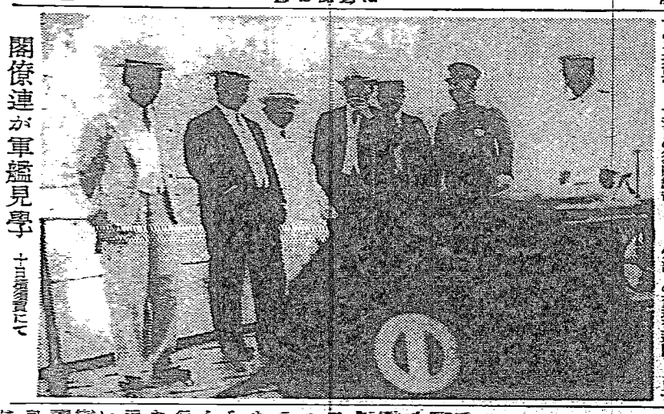
【南京十三日發同盟】南京發電によれば北海出發の我が調査員は十二日午後上陸し第十九路軍參謀長と會見日本側調査員の上陸に關し談判を求めたところ十九路軍當局はこれを一蹴の下に拒否した、依つて我方は止むなく上陸を斷念し再び北海に引返すの已むなきに至つた

蔣氏頗る焦慮 十九路軍の撤退疑問

【南京十三日發同盟】南京政界の一部には北海方面に於ける十九路軍が漸次上つるる樣子は撤退せしむるに非ずやとの觀測を下すものあり、又十九路軍の撤退に關し蔣介石氏は非常に焦慮してゐるとの噂さへ傳へられてゐるが、十二日午後蔣氏は南京飛行場より飛行機にて廬山に向ひ出發したが、この際に於ても十九路軍の撤退問題は蔣氏の胸中を去らず

閣僚連が軍艦見學

十三日横須賀にて



市民を使嗾して 撤退反對の運動

一方抗日戰備を進む

【南京十三日發同盟】十九路軍は南京市民に對し對岡軍を追ひ出せと煽動し抗日戰備を進めつゝあるが中央の撤退要求に反對する市民を使嗾して同軍の撤退反對を唱へ方面に通知せしめると共に考案し

十九路軍撤退に 國府は躍起

飛行機から傳單撒布

【南京十三日發同盟】北海事件に對する日本の態度は飽迄で支那の申出でを睥睨に附して調査員を滿載で現地に派遣し又は機關に支那側を退却せしめ調査員の一行十二月進行後を北海に派遣し十九路軍に對し國時北海撤退に日本側の調査を容易ならしむやう希望するとの傳單を撒布せしめた十九路軍の撤日氣勢は依然總絶で撤退の模樣なく却つて益々强化しつゝあると

小林總督、大阪で 官民を招待懇談會

川村總督以來初めての企て

【大阪十四日發電話特電】小林總督の歸任に際し大阪官民有志は十三日午後六時より中之島中央公會堂に於て歡迎懇談會を開催したが、當日は總督夫人も同伴參會し官民多數と懇談を交換した、尚小林總督は十四日午前九時大阪發にて歸任の途に上つたが、見送り人百餘名に上つたが、見送り人百餘名に上つたが、見送り人百餘名

匪賊二百五十餘名 軍用列車を襲撃

激戰七時間餘、漸く擊退したが 我死傷九十に及ぶ

匪二百五十と遭遇 野津小隊交戰

【小倉十四日發】十三日午後六時四十七分鉾木○○驛發、田部隊野津小隊は鉾木驛○○間の梅ヶ峠で二十五名の匪賊と交戰中の報あり、更に午後七時十

御殿如中

（裏上原）

（42）

外務官之作
神保朋世画

所　謂（十一）

「はゝゝゝは。森山の野郎、安く買いてやがつて、ざまあみやがつた。貧乏のねえ奴ア貧ねえもんだ。——おお旨え、昼酒がうまたな。こいつアほんの小遣銭だ。」

懐から紙幣を取出したいくらかの多寡、勘過の足は有難う頂いた。

「こりゃ和助さん、有難う御座んす。」

「止してくんねえ。こんな時だけの和助さんぢやア、あんまり有難くねえやな。——さいやいや。おめえのお陰で森山の奴ア、死に銭ア出すときやがつた。もう居候ぢやあるまいし、あっちへ行きねえ。」

「へえ、どうか暇が出ねえ内は、ここに置いて下さいまし。」

「ばかをいえ。男前ア下らねえ事を言って、御主人をくさらすと後々で押しつけがましくなるぜ。」

「へえ、どうか暇が出ねえ内は、ここに置いて下さいまし。」

「ばかをいえ。男前ア下らねえ事を言って、御主人をくさらすと後々で押しつけがましくなるぜ。」

全話だな。男前ア下らねえ事を言って、御主人をくさらすと後々で押しつけがましくなるぜ。評判にかけちゃア江戸中で並ぶものねえそれがしだ。可愛がって〳〵、嫌いで勘当でも置いの最後につき合って、この江戸から足を抜かねえか。」

「おにやアいやだよ。」

「だってお前さんは、三度に一度は、きつと手の裏を返すやうに、嘘を吐くやアないか。」

「なに、嘘を吐くつて。飛んでもねえ。最初はいまだ五歳を犯したことはござらぬ。つまり堅気と娼妓の間は結つたことがねえのよ。」

「いないところか、たつた今もあたしにこんなに氣を揉ましたやないか。」

「何んで氣を揉ました。」

「人が、だなんて感かしてさ。」

「はゝゝゝは。そいつアおめ、光らしてやらうやアねえか。」

「光らやアいやかい。」

「みつともないやね。」

「面白え、二階へは曙めんな。一所や二所でなく、婦に曙めてすつかり光らしてやらうやアねえか。」

御全は煙のやうに消くれ立つた腕を伸ばして、おこうの肩を抱へ込んだ。

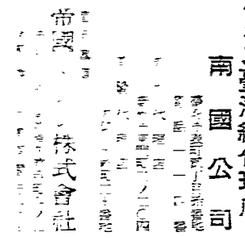
今週の映畫

ウアンダイク作品　私の行狀記

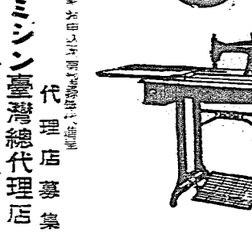
十四日より新世界館

▲メトロ・ゴールドウィン・メーヤー會社、ジョン・クロフォード主演、ブライアン・エーハン・フランク・モーガンの助演になるもの。都會人にアッピールするものを持つた娯樂映畫である。

▲結婚十分前に男子を産んだ妻の看護婦にやアがつてありやアしねえんだよ。そんな奴といい男をつて居れねえも、それこそ眞くその日から髪の毛千本つもやすも。——それよりかな、銀リンなんざアこの頃



の野郎で寄と日、二百を滿圓した藪々の高雅な衣裳——。新育メトロポリタン美術館の全部及び所藏品の全部が撮影複製されて、ラブシーンの背景に使用されて居るな



ど、如何にもアメリカ映畫らしいところを發揮してゐる。

▲ジョン　クロフォードの相手役に擇ばれた、ブライアン・エーハンは紐約舞臺に立つてゐた時分メトロ映畫撮影所を訪れたのを機會に、若くその後パラマウントのディトリッヒを相手に「噂の眞相」で始めての映畫にデビューした男で、身長六呎二吋で、ありゃリー・タバーよりも高い。

▲同じ一家にキャロル・ロンバード、チャールス・ロックフォードと言ふマウンテン五五歳目の映畫M映畫に出演中のあるクラーク映畫ハアさんの妻君ニーヤールス・バタワース、ユナ・マーケル、ナツ・ハントンの妻一五

花外翁に　松島中佐の美擧

少年航空兵の主題歌をめぐつて

來る十八日の演藝會映畫發會式をトして封切られる帝都映畫にからんで、海軍省軍事課及部長島田二中佐の美擧が傳へられてゐる。

松島中佐は部内切つての文藝家でレクエニに軍歌に主題を採つて海軍當局當時に薦めて來てゐるが松竹大船に秋のスペクタクル映畫として製作した「少年航空兵」に海軍側の製作指導者として携はつた關係で、帝大同映畫の主題歌は、帝大同映畫科の施設者として病める作家の愛國熱前詩人、兒玉花外翁に嘱されてゐたので、兒玉翁も快諾し、さらく最後の作詩となるであらう「銀の翼を空一杯に」に、眞紅の日の丸高らかに掲げ、さあ飛ばうと希望の青空、僕等は少年航空兵——以下略」の詩を寄せた。

これを去日同映畫に主題した本題歌は、松島中佐が兒玉翁に取材を與へたばかりでなく、何分新時代の生んだ空の雄兒が年航空兵題歌は、同翁の知る處でもないので、大部分同中佐が構想して發表の野心で寄と日、二百を滿圓した藪々の高雅な衣裳——。新育メトロポリタン美術館の全部及び所藏品の全部が撮影複製されて、ラブシーンの背景に使用されて居るな

雜誌紹介

▲多磨（九月號）　北原白秋氏の「信仰上には當然こべき歌が多い、飛行機上の歌などすぐれてゐる。評者の心を打つた夕光と題するのを一つ（多賀塔いまだ明き夕光をあふぐ童のひとりまじつつ）他に歌人（本居長世）多磨墓地北原白秋」及び吉昌幻想曲「酒井敏治」等。

▲經濟時代（九月號）　氾濫國家の發展的解説及び「實物指標」檢討の特別記事を收めてゐる。定價三十錢東京市京橋區宮町一ノ一東京ビル其社）

▲驛業（九月號）　瓜號を生かして選ぐか（當川次郎）タンク内に液體測定に就て（大山義年）犬上號基準作成及號に關する試驗（再考を要する將來の瓜生義務、鉄道貨物（當川次郎）「瓜」を號ぶ（當川次郎）「瓜」を號ぶ（當川次郎）「瓜」を號ぶ

海軍已有重大決意

監視國民政府誠意如何

軍艦嵯峨北海入港

廣東十三日電。廣東總領事館發表。

我軍艦嵯峨及中國艦安號十二日從北海入港。

畑軍司令官馬公巡軍

十三日歸高雄

畑軍司令官。去十三日午前中。視察澎湖島及白沙屯通梁方面。同日午後五時半。臨要港部。受和田要港部司令官招待晚餐會。同八時半。發松島記念館。由馬公棧橋。受軍官民多數送行。於九時頃。乘船開向高雄云。

不允我調查員上陸

十九路軍不退

廣東十三日電。廣東總領事張其昀發表。

中國一邊調查員後。土芬一行便乘之中國軍艦福安號。十二日從北海入港。我戶根木。松浦兩調查員搭乘之嵯峨。亦同日到着。中國調查員。即時上陸。與第十九路軍參謀長會見。關日本調查員之上陸。求其說解。十九路軍竟於言下拒絕之。我方再度交涉。尚執不肯。中國調查員。再歸福安號。目下形勢。日本調查。必待九路軍。撤退北海。一面余漢謀。黃慕松氏等。再要求十九路軍撤退北海。究無應允摸樣。

森岡新長官

會前總督

東京十三日本社支局特電　中川前總督。森岡新長官本日午前十一時。前後登署一邊。赴府出張所。旋于總督公室。會見叙任後。會談約一時間（科爲人事關係之主要件）。次退廳。十四日。與小林新總督。兒玉伯等。供坐快談。然後入官山自邸。

在臺四年若夢

前總督所談

東京十三日本社支局特電　中川前總督。本日自督府出張所。赴小林新總督邸叙舊。繼在青山自邸。所談大要如左。

得如是寬優。似卸重荷。憶過去四年餘。宛然如夢。雖無施行大事業。唯常致意于統治根本精神。今後應爲之事。或在任中欲置之事。此等于日進月步之臺灣自不能中絕。臺拓役員。惟加藤氏內定爲社長。其餘悉未決定。然對加藤氏。似有風說。第如是頻行更改。殊有不堪者。其他人事問題。近來不以人之愛增。及黨派的而更迭之者。此意味。後繼者亦應諒解。因而此次即有更迭。想爲照普通之事情而然也。本日與森岡新長官之會見。勿論非爲事務引繼名目。唯就當面應起之問題。及現實諸問題等。欲爲理解其實狀而已。明日正式對新總督事務引繼。次對官中其他廻禮。至是告一段落。又來十八日。

開山神社

改造碳商會

臺南開山神社改造所關第一回碳商會。去十二晚七時起。開於市公會堂。州知事當出席者。會根原教育課長。住谷技師。橫山市助役。菊池市教育課長。杉本臺南神社宮司。杉田開山神社今司。氏子總代陳鴻暘。黃欣。栗山。鹿沼。湯川等氏。議至十時餘散會。聞募集總金額。按二十五萬圓。而建築之式樣。曩者曾決定爲日本式之神殿。後聞督府某關係當局。爲古跡保存上。反對折毀現有之祠宇。故該神社關係者。或另再立案。留現之廟貌。別建新式之神社云。

臺中學校職員

體育大會

千五百餘參加

臺中州教育會所主催第八回。臺中州下學校職員體育大會。去十三日午前八時半起。開于臺中市水源地運動場。參加者千五百餘名。到到。二宮州教育課長。宣告開會。合唱國歌。揭揚國旗。日下知事訓示。選手代表宣誓後。乃開始體操及競技。午後四時終了。恩勝杯授與後。藏山日下知事親閱。參加者分列行進。盛況裡解散。

釋放者保護

講演映畫

極力宣傳

釋放者保護紀念日之十三日。爲臺北市。由三府協會本部及臺北州聯合保護會共同主催。于市內樹立保護標語之招牌。及揭示宣傳旗。喚起市民注意。並頒布宣單于各戶。入夜七時。在臺大醫學專門部講堂。開講演與映畫跳之夕。首由今川知事。講演「釋放者之愛護」。次有石崎京子嬢外六名。數番舞蹈。繼上映影片「前科者」。因觀衆甚多。不能盡數收容。且對入場者。頒與宣傳小册子。宣單。紙扇等。又臺北放送局。亦放送電音。極力宣傳云。

北門郡民風作興

委員會發會式席上

決議獻納軍用飛機

北門郡民風作興委員會發會式。去二十二日午前九時起。開於佳里公會堂。出席委員由郡下各街庄。選派有力者二十餘名。內有年青。八十餘名。氏子總代杉本盛南神社宮司。杉田開山神社今司。及其保護者分列行進。盛況裡解散。

川越大使一行

嚴戒中抵南京

按十五日會見張外長

南京十三日電。川越駐華大使之一團。於撤退時放火各處。且設爆藥。後陸二十分抵南京。受張外長總領事以下多數出迎。於二時前後。火勢猛烈。慘憺無極。政府軍中堅派最後欲敎此舊都。願鑒死力與無政府主義者抗爭。奈力不及。頃去海上。典雅雄麗之西昌。今已歸於灰燼矣。

森岡長官

啓程赴任

東京十四日電。森岡臺灣總督。

北海布戰時戒嚴令

各部隊戰鬪準備令

帝國以重大決意對處

廣東十三日電。據廣東軍界消息。拒絕調查員上陸之十九路軍。十三日午後三時。逐於北海地方。施行戰時戒嚴令。命駐屯各部隊。戰鬪準備。十九路軍所組織抗日宣傳隊。十二日來。對於北海入港之帝國軍艦。唱外敵進入。煽動軍隊及民衆。舉抗日氣勢。北每市內人心動搖物情騷然。欲期事件圓滿之進行調查。我方對於同軍非難。冷靜愼重。然事件須至念調查完了。中央及廣東當局。若不早講有效適切手段。則爲保持帝國威信。對於中央廣東兩當局。切勿論。即對現地之十九路軍。欲以重大決意對處也

小林總督

出迎前總督

東京十二日本社支局特電　中川前總督。今夜應爲之事。或在任中欲置之事。此等于日進月步之臺灣自不能中絕。臺拓役員。惟加藤氏內定爲社長。其餘悉未決定。然對加藤氏。似有風說。第如是頻行更改。殊有不堪者。其他人事問題。近來不以人之愛增。及黨派的而更迭之者。此意味。後繼者亦應諒解。因而此次即有更迭。想爲照普通之事情而然也。本日與森岡新長官之會見。勿論非爲事務引繼名目。唯就當面應起之問題。及現實諸問題等。欲爲理解其實狀而已。明日正式對新總督事務引繼。次對官中其他廻禮。至是告一段落。又來十八日。

花蓮港廳

聯合保護會

舉發會式

花蓮港廳聯合保護會。去十三日午前九時。在昭和記念館。舉發會式。有古山臺北地方法院檢察長石岭氏副之。陳木榮氏爲專務。六時散會。

關于官選議員選任

各州內務部長會議

按本十五日開於總督府

十月一日施行之改正州制其施行令。選舉取締規則等之必要規程。已見公布所剩爲選舉及官選議員之選任。而關官選議員之任命。就其內示之出否。及其時期其他。與地方廳必要十分連絡。故內務局訂本十五日。召集全島五州內務部長。就此點妥爲磋商云。

滿洲事變日

馬公行事

先開磋商會

澎湖廳當局。去十二日。邀集在鄉軍人役員及其他重要官民。就十八日滿洲記念行事。開磋商會。決定如左。是日午前八時半。在澎湖廳內。舉島公衙職員參拜。次在忠魂碑前。舉島公衙職員參拜。次在馬公街內。舉提燈行列。

冬山麻雀

賭案罰金

三千五百餘圓

既報一時衝動團體地方民之蘭東部冬山庄。相當人士集在鄉軍人役員及其他重要官民。就十八日滿洲記念行事。開磋商會。決定如左。是日午前八時半。在澎湖廳內。舉島公衙職員參拜。次在忠魂碑前。舉島公衙職員參拜。次在馬公街內。舉提燈行列。

東港振興會

舉發會式

高雄州東港街第四、五區聯合振興會發會式。十一日午後八時。開于東港公會堂。區內各家長約百五十餘名。來賓山田部視學。蔡街長外賓記等臨席。第五屆總代李大國氏就議長席。第四屆總代洪元盛氏述開會辭。一開議。選舉細目及皇室。次發聘開數。區域之變更。次開評議員。選舉。次山田部視學。訓示。次山田部視學。訓示。次山田部視學。訓示

臺灣新民報

日本日刊共十二頁

臺灣唯一人民言論機關

臺北市太平町三丁目四十番地　臺灣新民報社　振替口座臺北一二三番

大試驗

各校の調育方針

八高・大外・京都醫大の三生徒主事、神戸商工の數務課長及一教授が、教に親しく自校の特色又は教育方針を說く、試驗に關係の文字！

第一期本校指導法

數學にして單價怎樣的とし、各個指導法なからべからず。この點、受驗生には正に高等十五校の增減する結果的に關する。即ち高等十五校の增減する結果的に關する。

受驗生の心理學

各個別問題に基本問題への漸近的解析如何に依る。各高等十五校の增減する結果的に關する。即ち高等十五校の增減する結果的に關する。

數學の勉強法

英語の勉強法

國文解釋法

漢文解釋法

理科の勉強法

歷史の勉強法

地理の勉強法

圖畫の勉強法

體操の勉強法

小說　高原の秋

新向陵二夕話

校風打診記（九）

森本博士勉學奮勵記

本年度簿記入試問題解答（二）

浪人生活大觀

▼浪人生活一家言
▼浪人生活統制法
▼浪人生活種々相

受驗生の心理學

各高等學校入試地歷・物・化問題

東京高等師範學校入試地歷・物・化問題

廣島高等師範學校入試地歷・物・化問題

東京・廣島高等師範學校入試博物問題

臺北高等學校入試地歷・物・化問題

臺北高等學校入試理科數學問題

臺北

インフレは東に新段階へ
我財界の動向注目さる

A、

一、財界最近の動向は依然として株式市場は活況を呈し、商品市場も亦活潑なる取引を繰返しつゝあるが、その根本をなすものは世界的に擡頭して來た通貨インフレーション政策の實現にある。即ちエチオピア事件以來各國の軍備擴張は、今次のスペイン內亂で拍車をかけられ、殊に獨伊兩ブロックを中心にインフレ景氣は益々本格化されんとしてゐるのである。我國に於ても二・二六事件を契機に軍備擴張は一層加速化され、財政の膨脹と共に益々インフレ氣分は濃厚となり、物價の騰貴は免れ得ざるものがある。從つて之等のインフレ現象は單なる一時的現象に過ぎずして、今後益々擴大されんとするインフレ傾向は我國の一般經濟界に如何なる影響を與へるかは、實に重大なる問題である。

二、一體全體政府が政策としてインフレーションを採用したのは昨今に始まつたのでなく金の輸出再禁止、即ち金本位停止から後のことである。從つて物價インフレは貨幣價値、或は購買インフレとでも言ふべきものを主流とし、之に財政上のインフレを加味したものである。內容的には軍需インフレを含むにはあるが、從來の世界的大戰、若しくは戰後の惡夢を思ひ出したものが多かつた。從つて之等のインフレーションは國家財政策としての役割を主とせず、その副產物に於て、或は財政の補助的役割を果すに過ぎなかつたのであるが、現在及び今後のインフレーションは、國家財政の救濟を急務として、不可避とも言ふべき國際情勢に對し、軍事計畫とも密接な關係を有するものである。從つて之等インフレは從來のそれとは全く其の性質を異にするものがあるのである。

三、我國現下の經濟界が危惧に堪ざる指導者の就任等と共に所謂大局上して居り、農業動も生産增加と共に健全の歩調をとつて吸收され、內容的には來る可き昨年よりも二割四五分の增加と推算されてゐる。又國工業に於ても一般に活氣を呈し就中、軍需品の增加を示し、物價も漸次に上昇、手形交換高も前年より約二割五分增で商況も現下の經濟界は積極的に國策の線にあり、明かに好景氣を現出してゐるのである。從つて、其れに伴ふ各業界の不安には何かしら一種の不安の影を投ぜざるが出來ないと、この矛盾、行方に對し經濟實體と共に所謂大衆の相反したる流れは要するに國民の知く、これからのインフレは從來インフレで金融資本と從來財を起すものである。健全財政を起する恐れがある所にあるからである。

四、されど之を各論的に見るときは、世界人の不安感は增加の一路を辿つてゐるのではあるまいか。統制主義への不安と疑も、今後インフレ品卷と統制の强化に伴ひ著しく增加するものであるが、經濟の動き當情に於ては今後インフレ實施を民間各々で認め國家が如何に之を抑へんとするも民間は考へられない。要するに今日

我强硬態度に愕然
國府、妥協を策す
外交部首腦部が鳩首協議
我調査員は依然滯留
十九路軍の通告を
廣東省政府が代辯
吉竹總領事代理、不誠意を難詰

【南京十四日發同盟】今回の日支外交交涉開始に當り日本側の態度極めて强化し重大なる決意をもつて川越大使、佐藤領事、參謀部第二課長、岡田書記官等が入京したに對し支那國民官吏下が入京したに對し支那側は俄然として日支關係の緊化を避け極力譲歩的妥協を以て臨むべしとの空氣が漲り、從來の强硬態度を一變し、外交部首腦部は十四日朝來殆ど全部出勤し、日本側の出方を注視してゐるが、張羣外交部長は川越大使との交涉の前、或は後に於ても南京政府の首腦部たる蔣介石、汪兆銘兩氏と會見し、日支關係の緊化を避け極力妥協的態度に出でんとしてゐる模樣である。

【南京十四日發同盟】十四日午後四時より外交部に於て開かれた外交部首腦部會議に於ては、日本側の態度に對し、十九路軍の撤退問題を中心として廣東省政府の態度を協議したが、從來の强硬態度を一變し、極めて

北部地方二期作 作柄を回復

問題の鐵甲龜も自然消滅し 新米の出廻は案外早いか

一時北部の二期作に影響を與へるかと心配された鐵甲龜も殆ど二回ほど苅り取りの頃の調査があつたので具體的に驅除されたところもあり被害程度は初期の半分位に減じ二期作への影響を與へないといふ樣な方針で當局に於ても驅除に努めたが、農民の方でも驅除に協力するものが多くなり一時甲龜の害に怯えて元の植ゑ方へと歸つたのでやつとこゝ數年來にない驅除されたほどのことなく最も驅除されたものと見られてゐる

二十八日より三十日迄に同組織の農業倉庫に對し農業資金の貸出を行ふことになつてゐる。此の農業倉庫は昨年中に新設の分が五百六十三箇所あつたが、本年は更に五百箇所を增設する豫定で、農民の利用に便ずる樣にしてゐる

わが南進の眞意を誤解さすな

彼我共榮の榮養線をなすもの

臺銀頭取 保田次郎氏談

【基隆發電話】臺灣銀行頭取保田次郎氏は一日午後二時基隆に入港したが、總督官邸に一時休憩の後、四日三十二名知名者は臺銀關係取引先の招待で午餐會を開いた